　月次定例会議の見直し

【前提条件の説明】

このチームの皆さんは市役所のA課に最近異動してきた係員です。毎週定例で行われている関係課（B課・C課）とともに行う定例会の調整担当になりました。古株さんに聞いてみると、この定例会は地域の福祉関係課を集めて行われている10年来続いている会議で、地域の様々な課題について意見交換を行うことが主目的の会議のようです。

【担当者が感じている課題】

古株さんは「この会議は大事な会議だ」とは言いますが、でも実はこういう問題もあって、と言い始めます（誰か一人がこの「古株さん（女性）」になりきって、次の枠囲み文章を【心を込めて】読み上げてください）。

**古株さん（セリフ）**

|  |
| --- |
| この会議の問題点は、４つあります。  ①終了時間が決まっていなくて、時間が伸びてしまうんです。 ②誰が何をしゃべるかどうかが決まっていないので時間が伸びちゃいます。  ③資料が紙で当日配布なので、読み上げで時間が伸びてしまうんです。  ④課長まで出てきているが、本当に必要なのかわからないんです。 |

あなたには課長に任されて、この会議を変える権限があります。

****

【皆さんに与えられたミッション】

10年続いている定例会のあり方を、しれっと見直す良い機会です。A課、B課、C課が集まる定例会をどう設計すればよいか（議題、時間、参加者等）について、アシヤニュースタンダードを見ながら検討してください。また、定例会の負担軽減に付随する、他の情報共有のあり方についても追加で検討してください。

【議論の進め方】

①個別ワーク（５分程度）

それぞれでどのような会議をするかのアイデアを検討してください。

②グループディスカッション（25分程度）

グループでどのようなアイデアがあるかを共有し、お互いの良いところ、工夫したところを出し合って、一つのアイデアに集約してください